

本の森

Yamagata Pref
Lib Newsletter

通信

本の森通信

平成26年度活動報告
特別号

山形県立図書館だより「本の森通信 特別号」 平成27年12月24日

遊学館移転から25周年 県立図書館の「あり方」を策定

山形県立図書館は、平成2年に遊学館に移転開館してから四半世紀を経ました。

この間図書館を巡る情勢は大きく変化しています。

公立図書館の運営を民間営利企業に委託した事例が賛否両論を巻き起こすなか、住民や地域の課題解決を支援するための機能や県立図書館が市町村図書館を支援する機能などが重視され、少子高齢化や若者の読書離れにどう対応していくのかという課題も含めて、図書館のあり方が問われています。

このような情勢をふまえ、山形県図書館協議会は、新たな時代に対応した県立図書館の基本理念、基本目標及び施策の取組みに関する提言の策定に取り組みました。

平成26年4月から5月にかけて、来館者等県民の意向調査、県内市町立図書館及び町村公民館図書室対象の意向調査を実施。



赤ちゃん絵本コーナー

協議会委員の意見集約・検討を経て、平成27年3月、山形県図書館協議会報告書「山形県立図書館の将来のあり方について」が公表されました。



図書館戦士ポスター

山形県立図書館は、この提言に示された基本理念「県民のあらゆる活動を支え、地域の課題解決に貢献する知の拠点」たることを目指して、積極的に総合的な読書活動・生涯学習推進の取組みを行う図書館へと施策の転換を進めています。

本特別号は、新しい「あり方」に基づいて活動を開始した平成26年度の記録です。

なお、平成27年度の活動については、この「本の森通信」の通常号でお伝えしてまいります。

運営・サービスの改善

◇雑誌スポンサー制度開始 (4月)

新聞雑誌閲覧コーナーに、企業等スポンサーの購入費用負担による雑誌の配置を開始しました。平成26年度は5社様より6誌の提供を受けました。

◇図書の貸出上限引き上げ (5月)

1回当たりの図書の貸出上限を、3週間6冊から3週間10冊に引き上げました。

◇蓋付き飲料等の持ち込み解禁 (2月)

新聞雑誌閲覧コーナーにおいて蓋付き飲料の持ち込みを解禁しました。

◇「楽らく文庫」設置 (2月)

1階視聴覚エリアに大活字本及び朗読CDを集約した常設コーナーを開設するとともに、拡大読書器専用席を設置しました。



楽らく文庫

多様な企画展示

利用者の関心や利便性を考慮して、常設コーナー及び常設展示を平成26年度も継続実施（一部新規設置）しました。また、書棚に配架され目につきにくい図書を多くの利用者の方から手にとってもらうため、年間計画による企画展示や時宜に応じたテーマ展示にも取り組みました。さらに、県の部局、関係団体の企画・イベントと連携した館内展示や館外での出張展示を実施しています。

< 常設コーナー・常設展示 >

1階 ◇ぴっくあっぷブック

◇山形の作家たち ◇季節の本

◇ビジネス支援コーナー

◇くらしの道しるべ ◇Teens コーナー



Teens コーナー

2階 ◇山形県児童文学・絵本作家の作品

◇かみしばいコーナー

◇赤ちゃん絵本コーナー (1頁写真)

< 年間計画による企画展示 >

◇大空へ！とびたて飛行機 (4/22～5/17)

◇からだのふしぎ (5/20～6/14)

◇山形の魅力 再発見！ (6/17～9/28)

◇同上 山形を舞台にした小説 (8/1～9/28)



山形を舞台にした小説

◇山形の魅力 再発見！山形エクセレントデザイン (9/13～9/28)

◇なつやすみ特集 (7/8～8/16)

◇同上 きょうりゅうの本 (8/19～9/19)

◇おやすみなさいの絵本 (9/30～10/18)

◇2013～2014 県内出版物展 (10/21～11/15)

◇ことばのリズムを楽しむ絵本・お正月の絵本 (12/23～1/17)

◇ビジネス支援図書拡大展示 (1/20～3/22)

< 折々のテーマ設定による展示 >

- ◇やなせたかし展示 (前年度～6/14)
- ◇上橋菜穂子『国際アンデルセン賞作家賞』受賞記念展示 (4/4～4/20)
- ◇トーベ・ヤンソン生誕100周年記念展示 (6/17～8/31)
- ◇木田元追悼展示 (8/19～9/10)
- ◇敬老の日展示 (9/2～10/15)



敬老の日展示

- ◇おとな向け工作の本展示 (9/2～11/9)
- ◇井上ひさし生誕80周年記念展・文学賞等受賞作品展 2014(11/18～12/20)



井上ひさし生誕80周年記念展

- ◇井上ひさし視聴覚資料展示 (12/2～12/28)
- ◇おとな向け音楽の本展示 (12/16～2/11)
- ◇「3.11を忘れない」拡大展示 (2/24～次年度)
- ◇伝統芸能の本展示 (2/24～次年度)

< 行政・地域課題と連携した展示 >

- ◇少子化危機突破タスクフォース連携展示 (4/19～5/11) [県子ども家庭課]
- ◇土砂災害防止月間連携展示 (6/4～6/17) [県砂防・災害対策課]

◇全国育樹祭展示 (10/7～10/12) [県事業]



全国育樹祭展示

◇自然災害を知る展示 (10/28～12/20)

[県砂防・災害対策課]

◇自殺対策強化月間連携展示 (2/26～3/27)

[県村山保健所]

◇ふるさと文学交流展 (3/24～4/18)

[自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク]



ふるさと文学交流展

< 県内図書館との連携展示 >

◇赤毛のアン展示 (7/22～8/31)

[中山町立図書館]

◇木田元追悼展示 (8/19～9/10)

[新庄市立図書館]

◇あなたが初めて出会った方です (貸出ゼロ展示) (10/1～11/23)

[県立図書館及び県内26市町村図書館(室)]

◇井上ひさし生誕80周年記念展 (11/18～12/20) [川西町立図書館 (遅筆堂文庫)]

< 遊学館イベントと連携した展示 >

◇さくらんぼテレビ主催「小説家（ライター）
になろう講座」連携展示

文学賞作家講師5名の著作

角田光代(11月) 高橋克彦(12～1月)

三浦しをん(1月) 藤田宜永(1～3月)

畠中 恵(3～4月)

◇山折哲雄展示(6/17～7/19)

「山形学」フォーラム基調講演講師著作

◇逢坂剛×諸田玲子展示(9/11～9/28)

作家トークショー出演者著作



小説家になろう講座展示



山折哲雄展示

< 館外での出張展示 >

◇子育て応援団すこやか2014(6/28～6/29)

[山形国際交流プラザ／子育て応援団実行委員会外]

◇読育推進連携講座(7/31・8/7)

[県立博物館／県教育委員会(文化財・生涯学習課)]



読育推進連携講座

◇体験の風をおこそう！親子体験教室(10/25)

[イオンモール山形南／県教育委員会(文化財・生涯学習課)]



体験の風をおこそう！親子体験教室

◇平成26年度山形県いのちの教育『読育』
フェスティバル(1/24)

[山形国際交流プラザ／県教育委員会]

◇『ママの日』プロジェクト(2/17・2/18)

[悠創館／山形県紅花生産組合連合会]

図書館体験イベント

当館への関心を高め利用者層が広がるよう、未就学・小学校低学年の児童とその家族を対象に、図書館の利用の仕方を案内する体験教室を開催しました。

◇紙ヒコーキ教室(4/26)

こどもの読書週間企画展「大空へ！とびたて飛行機」と連動して、サイエンスナビゲーターによる体験講座を遊学館で開催しました。



紙ヒコーキ教室

◇紅花染め体験&図書館ツアー(8/2)

遊学館で県工業技術センター職員による紅花染め体験講座を受講後、当館内を巡りながら、関連する資料の探し方・図書館の利用方法を説明しました。



紅花染め体験&図書館ツアー

高校生への利用よびかけ

平成26年12月から平成27年2月にかけて、山形市内の公立高校を訪問して、平成27年度新入生への利用カード新規登録のはたらきかけを要請しました。

この結果、平成27年5月は、前年5月(195人)の3倍以上となる609人の方の新規登録がありました。

おすすめ本の紹介TV番組出演

平成21年度から放映されているNHK山形放送局の番組「やまもり!」の「ぴっくあっぷブック〜今回のおすすめ本〜」コーナーに職員が出演。平成26年度は7回放映されました。

なお、番組改編により平成27年2月の放映が最終回となりました。



ぴっくあっぷブック展示

調査相談サービス

所蔵資料に関する御相談や調べ物などについては、各カウンター司書と事務室職員がお問い合わせに対応しています。平成26年度は、直接御来館された方への応対から電話・ファクシミリ・郵便・電子メールによる調査依頼への回答まで6,394件の調査相談(レファレンス)がありました。そのうち郷土資料に関するものは1,154件、一般資料に関するものは5,240件でした。調査相談全体の分類別割合をみると、主なものは文学関係20.8%、郷土関係18.0%、児童書関係10.1%、社会科学関係9.6%の順となっています。なお、利用者の方の調べ物や本を探す手助けとして、1階新聞雑誌閲覧コーナー入口に、所蔵図書による調べ方案内の資料(パスファインダー)を配置しており、今後順次資料の種類を増やしていく予定です。

県内の公共図書館との連携企画

県内市町村図書館(室)と連携して、貸出実績のない図書の展示「貸出ゼロ展示」を企画し、平成26年8月から平成27年3月にかけて当館を含む27図書館(室)で展示を実施しました。

当館の展示「あなたが初めて出会った方です」では、貸出履歴がなかった展示図書の約8割が新たに貸出されました。

また、10月にNHK山形放送局の生中継、NHK総合テレビ「おはようニッポン」で全国放映されるなど情報発信にもつながりました。



NHK山形放送局中継

研修会・研究集会など

当館では、県内公共図書館(室)の相互協力と本県全域の図書館サービスの向上を図るため、県内公共図書館(室)職員が受講できる研修機会の提供に努めています。平成26年度は、山形県図書館協会等と連携しながら次のような取り組みを行いました。

◇書籍補修等研修会

平成26年6月、最上広域市町村圏事務組合教育研究センター(新庄市)を会場に、庄内・最上・北村山地域の市町村図書館(室)職員を対象とした「書籍補修等研修会」が開催されました。

この研修は、山形県図書館協会主催で2回目の開催となるもので、児童向けの本と絵本のサンプルを使って、本の構造と補修方法を学びました。



書籍補修等研修会

◇図書館基礎講座 in 東北

公益社団法人日本図書館協会が主催する図書館基礎講座を招致し、山形県生涯学習センター「遊学館」を会場に8月と11月に開催しました。

県内外から多数の公共図書館(室)職員が参加し、先進的な公共図書館で活躍した経歴を持つ講師等による講義・ワークショップなど実践につながる研修を受けました。

この講座は、山形県が東北地方で初開催地となった平成25年度に引き続き、2年連続の開催となったものです。



図書館基礎講座 in 東北

◇山形県図書館研究大会

平成26年10月、山形県図書館協会(当館及び県内市町村図書館(室)で構成)、山形県読書推進運動協議会、最上地区図書館(室)協議会の共催により、新庄市民プラザを会場に「山形県図書館研究大会」が開催されました。

最上地域3団体による読書活動の事例紹介、詩人で劇作家の近江正人氏による、宮沢賢治を師と仰ぎ、その知名度を高めることに貢献した新庄市出身の農村指導者松田甚次郎に関する講演が行われました。



山形県図書館研究大会

県立図書館の活性化と機能充実へ

山形県図書館協議会報告書「山形県立図書館の将来のあり方について」の策定をふまえ、県立図書館の活性化を検討する委員会が平成27年度県教育庁内に発足し、「県立図書館活性化基本計画」の策定作業が行われています。同基本計画は平成27年度中に策定され、今後、県立図書館は、この計画に基づいて活性化と機能充実に向けて取り組んでいくことになります。

平成26年度(2014年度)県内図書館関係の動向

県内図書館関係の主な動き

4月：文部科学大臣表彰（平成26年度子どもの読書活動優秀実践図書館）「遊佐町立図書館」



遊佐町立図書館

5月：山形県図書館協会総会（会場：山形県生涯学習センター「遊学館」）

6月：Book!Book!Okitama（市民企画による置賜地域初のブックイベント、会場：川西町等周辺市町）

8月：大学図書館問題研究会第45回全国大会（会場：山形大学小白川キャンパス）

10月：山形県図書館研究大会（会場：新庄市民プラザ）

2月：公益社団法人ロングライフビル推進協会第24回BELCA賞ベストリフォーム部門受賞決定「中山町立図書館」



中山町立図書館

県内公共図書館の主な取組み

◇上山市立図書館

出前図書館実施要領制定（12月）

◇天童市立図書館

デイジー図書の郵送貸出開始（9月）

◇中山町立図書館

お話会（第3土曜日）の定例開催化（4月）

◇村山市立図書館

土曜日閉館時刻を17時から19時へ変更（4月）
12/29及び12/30の開館（9:00～17:00）



村山市立図書館

◇長井市立図書館

幼稚園等への移動図書館運行回数を2週間に1回から毎週1回へ増加（4月）



長井市立図書館

◇庄内町立図書館

狩川公民館内にある分館を2階から1階に移設（3月）

県立図書館のサービス評価指標（平成27～29年度）

山形県図書館協議会報告書「山形県立図書館の将来のあり方について」に示された施策の推進を図るため、平成27年9月の協議会において平成27年度から平成29年度までのサービス評価指標6項目が定められました。当館では平成27年度からこの目標に向けて取組みを進めています。

評価指標（人口千人当たり）	実 績			目 標		
	H24	H25	H26	H27	H28	H29
延来館者数（人）	176.39	171.95	170.50	174.29	178.02	181.81
所蔵資料数（冊・点）	687.64	710.88	730.47	752.68	783.78	815.45
相互貸借・一括特別貸出による延貸出実績（冊）	6.85	8.21	9.25	10.27	11.26	12.27
受取館貸出による延利用実績（冊）	4.10	4.27	5.33	5.71	6.04	6.36
調査相談（レファレンス）件数（件）	6.12	6.05	5.66	6.04	6.42	6.82
イベント延参加者数（人）	—	—	0.14	0.20	0.24	0.29

便利なサービスのお知らせ

●相互貸借サービス（無料）

地元の市町立図書館や町村公民館図書室に借りたい資料がないとき、地元の図書館(室)を通じて当館の資料を取り寄せることができますので、地元の図書館(室)にお申込みください。また、当館で他館資料の取寄せも可能です。

●インターネット予約貸出サービス（無料）

御自宅のパソコンや携帯電話を使って当館ホームページから資料を予約し、当館や地元の図書館(室)で受取・返却ができます。なお、対象はメールアドレスをお持ちの中学生以上の方で、利用登録とパスワード取得が必要です。

雑誌スポンサーを募集しています！

雑誌を購入し寄贈していただけるスポンサーを募集しています。

スポンサーになっていただくと、最新号のクリアカバーにスポンサー名などを表示いたします。企業PRや社会貢献活動として御協力をお願い申し上げます。

◆お問い合わせ 企画課運営企画担当 TEL. (023) 631-2523 ◆

県立図書館雑誌スポンサー（平成27年12月1日現在、5社6誌）

(株)大風印刷 様 「週刊文春」

(株)山形銀行 様 「プレジデント」

(株)荘内銀行 様 「週刊新潮」／「モンテディオ山形ファンマガジン Rush」

山形県住宅供給公社 様 「サライ」

ブライズイマージュ 様 「ゼクシィ」

山形県立図書館 〒990-0041 山形市緑町一丁目2番36号 山形県生涯学習センター「遊学館」内

TEL. (023) 631-2523

ホームページ

<http://www.lib.pref.yamagata.jp/>

FAX. (023) 625-6520

フェイスブック

<http://www.facebook.com/YamagataPrefLib>

平成27年(2015年)12月24日発行